

## 新海洋産業振興・創出PT 中間報告

(1) 構成員

主査：	高島 正之	横浜港埠頭株式会社 顧問
参与：	浦 環	九州工業大学社会ロボット具現化センター長
	前田 裕子	国立研究開発法人海洋研究開発機構 監事 株式会社ブリヂストンフェロー(執行役員待遇) グローバルイノベーション管掌付 兼 知的財産本部 主任部員
	水本 伸子	株式会社IHI執行役員 調達企画本部長
	大和 裕幸	国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 理事長
外部有識者：		
	東 垣	国立研究開発法人海洋研究開発機構 理事
	石井 正一	石油資源開発株式会社 代表取締役副社長 執行役員 社長補佐(事務) 相馬プロジェクト推進本部長
	市川祐一郎	日本海洋掘削株式会社 代表取締役社長
	井上 四郎	国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 特別顧問
	川原 誠	独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 理事
	坂本 隆	新日鉄住金エンジニアリング株式会社 海底資源開発事業推進部長
	田中 康夫	日本郵船株式会社 専務経営委員
	中垣 啓一	千代田化工建設株式会社 代表取締役副社長執行役員

(2) 本PTにおける論点

1. 海洋資源開発の促進
  - ① メタンハイドレートの商業化ロードマップ
  - ② 海底熱水鉱床の商業化ロードマップ
2. 海洋産業の発展
  - ① 海底石油ガス産業という既存の大市場への日本企業の参入支援策
  - ② 関連する各種サービス業の振興・支援策(プラントの保守点検、メンテナンスや部品資機材供給、FPSO、ロジハブ等を含む)
  - ③ 海洋事業に取り組む海事産業の国際競争力の基盤強化
3. 環境対策・海洋再生可能エネルギー利用推進策
  - ① 洋上風力発電
  - ② 海洋エネルギー

### ③ 環境影響評価、CCS

#### 4. 新しい海洋産業

- ① 新たな活力の取り込み（海洋観光におけるインバウンドの取り込み・エコツーリズム）
- ② 先端技術による新たな海洋産業（海洋情報関連産業、海洋バイオ）
- ③ 水産業のイノベーション（高付加価値化、二次・三次産業とのコラボレーション、地域振興）

### (3) 本PTにおける主要な検討項目

#### 1. メタンハイドレート及び海底熱水鉱床の商業化に向けたロードマップ作成

##### メタンハイドレート：

海洋基本計画に定める「平成30年代後半に民間企業が主導する商業化のためのプロジェクト開始」の実現に向けて、現在同計画が具体化している平成30年以降の取組について、民間企業の投資判断に必要な条件を設定するとともに、そこから逆算して何をなすべきか、ロードマップを作成。

##### 海底熱水鉱床：

メタンハイドレート同様に、海底熱水鉱床についても、「平成30年代後半以降に民間企業が参画する商業化を目指したプロジェクト開始」の実現に向けて今後の取組についてロードマップを作成。

#### 2. 海洋産業の発展に資する支援策の把握、評価

海洋産業育成の観点から企業ヒアリングを実施し、ファイナンス支援や実績の蓄積、人材維持など企業が抱える支援ニーズを把握しとりまとめるとともに、別途行う省庁ヒアリングから、政府の支援策についても一覧に整理し、適切な支援が行われているか評価。

#### 3. 海洋再生可能エネルギーの利用促進

洋上風力発電、海洋エネルギー、CCSに関して企業ヒアリングを実施し、現状及び課題を把握するとともに、今後の施策の進め方について検討

(参考) 本P Tの検討スケジュール

平成28年

- 7月1日(金) 第1回P T
- ・ P Tにおける検討内容
  - ・ P Tの外部有識者
- 8月26日(金) 第2回P T
- ・ 論点の整理、審議の進め方の確認
- 9月14日(水) 第3回P T
- ・ 関係省庁ヒアリング(国交省、経産省、環境省)
- 10月12日(水) 第4回P T
- ・ 関係省庁ヒアリング(内閣府、文科省、水産庁)
  - ・ 企業ヒアリング(人材育成)
  - ・ 砂層型メタンハイドレートの商業化ロードマップ
- 10月28日(金) 第5回P T
- ・ 熱水鉱床の商業化ロードマップ
  - ・ 企業ヒアリング(海洋産業)
  - ・ メタンハイドレート開発実績及び今後の計画
- 11月11日(金) 第6回P T
- ・ 企業ヒアリング(CCS、海洋エネルギー、海洋産業)
- 12月5日(月) 第7回P T
- ・ 海洋産業支援に関するヒアリング(金融機関)
  - ・ 風力発電に関する企業ヒアリング(発電事業者)
- 12月20日(火) 第8回P T
- ・ 砂層型メタンハイドレート、熱水鉱床の商業化ロードマップ(とりまとめ)
  - ・ 海洋産業の支援ニーズとツール  
(これまでのヒア結果の集約、評価)

平成29年

- 1月25日(水) 第9回P T
- ・ 報告書素案
- 2月14日(火) 第10回P T
- ・ 報告書とりまとめ